

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<b>試料・情報の利用目的及び利用方法</b>	<b>研究の名称</b> 弓部大動脈瘤による左声帯麻痺の症例報告
	<b>研究の対象</b> 2021年1月～2021年4月に当院で弓部大動脈瘤による左声帯麻痺と診断された患者さま。
	<b>研究の目的</b> 耳鼻咽喉科外来には嚙声を主訴とする方が数多く受診します。その原因はさまざまです。左声帯麻痺による嚙声の場合、声帯を動かす神経である、左反回神経の麻痺が考えられます。左反回神経は、大動脈弓をくぐって、声帯に行く神経であり、麻痺が起こる場合、下咽頭や喉頭、甲状腺などの頭頸部に生じる悪性腫瘍や、食道、肺、縦隔などの悪性腫瘍、中枢性疾患や、感染性疾患など多くの疾患を鑑別する必要があります。撮影した胸部レントゲン検査で大動脈弓の陰影拡大を認め、CT検査で、弓部大動脈瘤による左反回神経麻痺という診断に至りました。 胸部レントゲン検査で、異常が指摘できたことは、日常診療において大変貴重であり、症例報告することで、耳鼻科医を含め広く医師に周知し、今後の診療に生かしていくことを目的とします。
	<b>研究の期間</b> 研究機関の長による実施許可日より(西暦) 2023年6月まで
	<b>他の機関に提供する場合には、その方法</b> この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
<b>利用し、又は提供する試料・情報の項目</b>	<b>研究に使用する試料・情報</b> 診療録に記載された情報：病歴、治療歴、画像検査などの行われた検査の結果 等

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p><b>利用する者の範囲</b></p>	<p>機関名および責任者名                  浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 瀧澤義徳</p>
<p><b>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</b></p>	<p>浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 瀧澤義徳</p>
<p><b>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</b></p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p><b>資料の入手または閲覧</b></p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p><b>情報の開示</b></p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。                  また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p><b>問い合わせ先</b></p>	<p>〒431-3192                  浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号                  浜松医科大学                    部署名： 耳鼻咽喉科・頭頸部外科                    担当者： 瀧澤 義徳                    TEL： 053-435-2252                    E-mail： takizawa@hama-med.ac.jp</p>